平成29年7月 陸奥新報 (16面) 1 上)



一の市民を親子体操普及|操を指導し、参加者は

一の動作を取り入れた体 3人は動物や乗り物

| 員に認定。今年3月に | 親子でスキンシップを |も講座を開講するなど||深めながら爽やかな汗

普及員『現場デビュー

弘前市駅前町のヒロ | 普及を目的に201 | さんがサブスタッフを

に立った指導を心掛 る。 が主催。両者と県医師 | んがメインで3~5歳 のスキンシップと健康一 会付属の健やか力推進 の幼児とその保護者18 け、体操を通して親子 センターは親子体操の一組を教え、境さんと笹一成講座の講師を務めた 体操教室は弘大と市 | 場デビュー』。桑田さ | たようでよかった」と ||安菜さん、境江利子さ||ける指導を意識した。 28日は普及員の桑田一んは「子どもに語り掛 ん、笹京子さんが "現|親子で楽しんでもらえ 安堵の表情を見せた。 この日は、普及員養 指導を終えた桑田さ

初めて人前で指導した教室

訪れ、体操教室終了 にヒロロで開催され 美さん(4)は 一楽しく |学大学院医学研究科博|した。同教室は今年 士課程修了) が視察に | 度、毎月第3日曜日 | (3)と参加した内木仁 | せた。 佐藤弘道さん (弘前大)後、3人にアドバイス | る。

息子の聖七ちゃん|加したい」と笑顔を見 体を動かせた。また参 (船越太郎)